この島に　なにを学び　この島の子らに　なにをのこすのか
【校訓】人を慈しみ、己がつとめをつくす

海の声

～VOICE OF OCEAN～

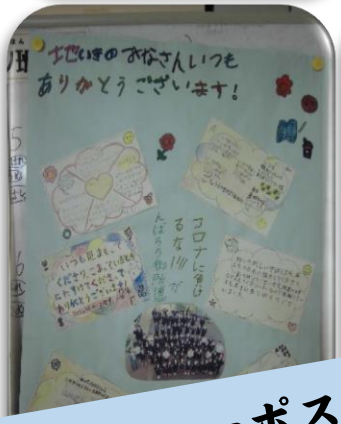
地域の皆様と保護者の皆様と
子どもたちとわたしたち
御所浦小でおこすステキな奇跡

御所浦小学校
学校通信
令和3年3月4日
文責・木村純一

22

心は育てる

心の呼吸 参ノ型



サンキューポスター

地域の人へのありがとうの気持ちを込めたポスターを作成しました。子どもたちからのメッセージが、御所浦じゅうに広がりました！
子どもたちからの感謝の気持ちを地域に届けました！
各所の展示をぜひご覧ください！

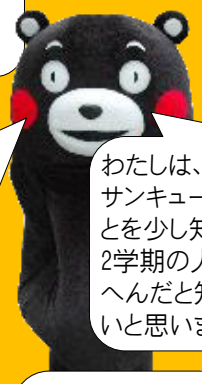
人権旬間の取組　Two pieces pick up

人権学習

各学級では発達段階に応じた人権学習を実施しました。子どもたちの学びは学年さまざまです。
なお、学習の足跡を集めたため、書かせる形式によって文字量等はさまざまですが、ご了承ください。学習の深さとは無関係です。

たいどをかえない。
人もやってるから自分も！と思わない。
自分がされていやなことはしない。
声をかける。
だめということは「だめ」と言う。

今までもすきかきらいか分けてないけど、これからもすききらいで分けないようにしたい。すきな人とあそぶだけでなくあそんだことがない人やあまり話さない人ともあそびたいです。



「さち子さんはあきらめない心があるから、ぼくもあきらめない、一生けん命がんばります。車いす体験でも分かったように、車いすの人は苦労しているんだなあと思いました。」
「わたしは、今まで何か、自分とちがうところがあったら、その人はとくべつと思っていたけど、今日の学習や、きのうの車いすたいけんをして、自分たちと同じだということが分かりました。今日の学習で、一生けん命がんばる心やあきらめない心が大切打ということも分かりました。これからも今日の心を大切にすごしていきたいです。

わたしは、人権じゅん間をふり返って、サンキューレターを書いて、みんなのことを少し知れたのでよかったです。また、2学期の人権委員会を初めてしてたいへんだと知ったので、〇〇さんはすごいと思います。

改めて、差別はいけないことだなと思いました。江戸時代身分を決められて、それを今も続けている人がいることを知りました。
そして自分がその立場に立ったときにどうするのかを考えていきたいです。そして口では簡単に言えるけど、私は考えたことを実行していきたいです。
自分が差別する差別される立場に立ってそのときにどうやっていくかを考えて、今後の生活に生かしていきたいです。

わたしはみんなができないから、そのおともだちに「みんなのこともかんがえて」とちゅういをすればいいとおもいました。
ぼくは「じゅんばんをまもらないとだめだよ」といいたいです。どうしてかというと、けんかになったり、うしろの人がすべれなくなったり、みんながこまるからです。
わたしは「ダメだよ」とちゅういするだけじゃなく、どうしてダメなのかりゆうをきちんとつたえることが大じだとおもいます。りゆうがわかると、その人もルールをまもるとおもうからです。
1年生はちゅういをするとき、りゆうをいわずに、「ダメだよ」とつよくいうのでケンカになります。だからこれからは、なぜダメなのかりゆうをきちんとつたえてなかよくすごしていきたいです。

だれの言葉？いい言葉は心にひびく

（答えはこの通信の右下です）

つくづく感じます。50になって・・・。時間をどう使うかって、すごく大切だとつくづく思います。「この仕事は30分で終わらせる」「今日はゼッタイ、この5つの仕事には目途を立てる」「とりあえず動く」
こんな感覚を大切にしたいと思っています。

ホームページ元気に更新中！　御所浦小学校　検索　URL:　https://es.higo.ed.jp/goshoura/